

医療勤務環境改善マネジメントシステム 普及促進トップセミナー

平成28年2月22日（月）@東京

**【基調講演①】**

**経営戦略としての  
ワークライフバランス**

**株式会社佐々木常夫マネージメント・リサーチ**

**代表取締役 佐々木 常夫**

# I .仕事の進め方の基本（良い習慣は才能を超え）

1. 計画主義と重点主義 — 仕事の計画策定と重要度を評価する　すぐ走り出してはいけない
2. 効率主義 — 最短コースを選ぶこと　通常の仕事は拙速を尊ぶ
3. フォローアップの徹底 — 自らの業務遂行の冷静な評価を行い次のレベルアップにつなげる
4. 結果主義 — 仕事はそのプロセスでの努力も理解するが、その結果で評価される
5. シンプル主義 — 事務処理、管理、制度、資料、会話はシンプルを持って秀とする
6. 整理整頓主義 — 仕事の迅速性に繋がる
7. 常に上位者の視点 — 自分より上の立場での発想は仕事の幅と内容を高度化する
8. 自己主張の明確化 — しかし他人の意見を良く聴くこと
9. 自己研鑽 — 向上心は仕事を面白くする
10. 自己中心主義 — 自分を大切にすることというのは人を大切にすること

# Ⅱ.ワークライフバランスを実現する仕事術

## 1. 計画先行・戦略的仕事術

- ・ 戦略的計画立案は仕事を半減させる
- ・ 仕事は発生したときに品質基準を決める 過剰品質の排除
- ・ デッドライン（締め切り）を決めて追い込む
- ・ 部下力の強化（上司の注文を聞く 上司の強みを活かす 上司に合わせたコミュニケーション）

## 2. 時間節約・効率的仕事術

- ・ プアなイノベーションより優れたイミテーション
- ・ 仕事は発生したその場で片付ける
- ・ 長時間労働は「プロ意識」「想像力（バランス感覚）」「羞恥心」の欠如
- ・ 人は決め付ける そして修正しろ

## 3. 時間増大・広角的仕事術

- ・ パレートの法則（2割は8割） 仕事を捨てる やらないで済ます 他の選択肢の提案
- ・ 出ない 会わない 読まない 本当に人に会わなくてはならないか
- ・ 上司との付き合い方は最重要課題
- ・ 会議は最小限に ミーティングは頻繁に

# Ⅲ.自分と人を活かすマネジメント

1. 自分なりの考え方を確立させる 主体性を持つ
2. 目的を明確に 自分のミッションは
3. 優先順位を決める 何が重要なことか
4. 仕事の効率化の両輪は コミュニケーションと信頼関係
5. その人に合わせた対応を 人の強みを引き出す
6. 多くを語るな 多くを聴け
7. 時間的（精神的）余裕を持つ
8. 自分流のリーダーのあり方を 自然体で

# 付録. 働く君に贈る言葉

1. 自分流のリーダーのあり方を 自然体で「目の前の仕事に」に真剣になりなさい
2. 欲を持ちなさい 欲が磨かれて志になる
3. 強くなければ仕事はできない 優しくなければ幸せにはなれない
4. 自分を偽らず素のままに生きなさい
5. 逆風の場合こそ君を鍛えてくれる
6. 信頼こそ最大の援軍
7. 人は自分を磨くために働く
8. 「それでもなお」という言葉が君を磨き上げてくれる
9. 人を愛しなさい それが自分を大切にすることです
10. 運命を引き受けなさい それが生きるということですよ